

スッポン

分類：カメ目 スッポン科（爬虫類）

学名：*Trionyx sinensis*

英名：*Terrapin*

全世界の温帯域に分布し、日本では本州、四国、九州の淡水に生息する。甲の長さは約20cm、背甲は略々円形で表面に多数のイボ状の突起があって中央部はやや隆起している。

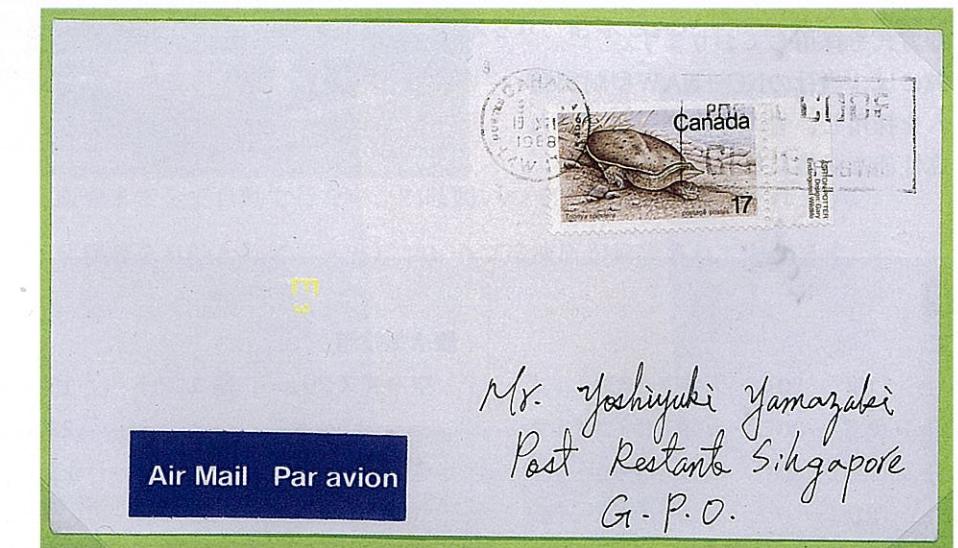
背甲も腹甲もカメ類の特色である角質甲でないことが大きな特異点となっている。首は長く頭と共に完全に甲内にひきこむことが出来る。四肢の水かきは良く発達し、その内側に三指の爪がある。背甲は濃いオリーブ色、腹甲は白又は淡黄色である。水底の泥の中に生息し、時々水面上に出て呼吸をする。陸上を這い廻ることもある。性質は激しく角質の頸で盛んに物に咬みつく。小型の魚介類を捕食する。各地で養殖され泥中で越冬する。肉は美味しく食用。血液は滋養に富む。



スッポン



アフリカスッポン  
*Tr. triunguis*



カナダトゲスッポンの一種